



北欧スウェーデンから笛の魔術師たちが西東京へやってくる!  
1.6メートルもの巨大笛から小指ほどの世界最小のリコーダーまで、  
多彩な打楽器とともに、最大40種類の楽器が登場!  
リコーダーの知られざる世界を楽しむエンタメショー。

# 北 の 笛 の 魔 術 師 たち

FRISPEL WITH JESPER

## プリスペル ライブ

2023 **10/8日** 開演14:00(開場13:30)

タクトホームこもれびGRAFAREホール 小ホール

**プログラム** \*中世音楽メドレー(伝統曲) \*ルーマニアダンス(伝統曲) \*風の通り道(久石譲)  
\*カンティガ第166番「奇跡を語る歌(Como Poden)」(伝統曲) \*Na(ヨーラン・モンソン) ほか

**全席指定(税込)** 一般 2,500円 友の会会員 2,200円 高校生以下 500円  
\*未就学児入場不可 \*友の会割引は会員1名につき4枚まで

**チケット発売** 《タクトホームこもれびGRAFAREホール友の会先行販売》6/24(土)  
《一般発売》7/1(土)

\*いずれも初日はオンラインのみ。残席がある場合は、翌日から電話予約・窓口販売を行います。

ご予約  
お問合せ

タクトホームこもれびGRAFAREホール TEL.042-421-1919

〒202-0013 東京都西東京市中町1-5-1 開館時間:9:00~22:00 休館日:5月、8月、11月、2月の第2月曜日、年末年始(12/29~1/3)

主催:タクトホームこもれびGRAFAREホール(指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス) 後援:スウェーデン大使館 制作協力:ハーモニーフィールズ



# FRISPEL FRISPEL フリスベル プロフィール



ユニット名でもある「Frispel(フリスベル)」は「フリーに演奏する=楽しむ」という意味。結成20年以上のキャリアを誇るフリスベルは、ヨーロッパ各国で中世音楽をベースに活動する他グループに影響を与え続ける存在として君臨。1997年に結成し、これまでにのべ900回以上のコンサートを行う。「北欧の笛の魔術師、魔王、魔女」と呼ばれ、類まれなるテクニック、音楽的素養を持ち合わせたスーパートリオ。また、中世音楽、北欧音楽だけに留まらず、アラビア音楽のリズム、南米要素、オーストラリアのディジュリドゥを取り込むなど、ジャンルやスタイルに捉われない独特な表現にも耳を奪われる。

フリスベルの最大の特徴は、中世時代に使われていたリコーダー、北欧の伝統的な笛、日本の小学校で使うリコーダー、1.6mもの巨大笛、小指ほどの世界最小のリコーダー、打楽器等、3人で40種類もの楽器を自由自在、魔術のごとく使いこなし、驚きと笑顔が溢れるエンターテインメントコンサートを展開。

アグネータ・ヘルストロームは、室内音楽家としての経歴を持ち、様々なコンサートや演劇演奏家としてのツアーで世界を回る。オーストラリアツアー中にディジュリドゥと出会い、現在はスウェーデンを代表する奏者となった。

クラウディア・ミュッレルは、スウェーデン・ストックホルム王立音楽大学を史上初のリコーダー奏者として卒業。王立音楽大学でも教鞭を取っている。民族音楽、ポップスとジャンルを問わず、様々なミュージシャンのコンサート、レコーディングにソリストとして参加。

ヨーラン・モンソンは、スウェーデンのフォーク音楽シーンにおいて、最もエキサイティングでダイナミックなリコーダー/フルート奏者。8種類以上のリコーダー、フルート、ホイッスルなどを使いこなす。2013年、日本でアルバム「ハヴェロ村に伝わる結婚行進曲」をリリース。

このツアーには、ゲストとしてパーカッションプレイヤー イェスベル・ラグストロムも特別参加する。



## 【写真左から】

- クラウディア・ミュッレル Claudia Müller(リコーダー、口琴)
- アグネータ・ヘルストローム Agneta Hellström(リコーダー、ディジュリドゥ)
- ヨーラン・モンソン Göran Månsson(リコーダー、パーカッション)
- 《サポートゲスト》
- イェスベル・ラグストロム Jesper Lågström(パーカッション)